



三根東小だより ～夢にチャレンジ東っ子～

学校だより No.5

令和元年6月17日
みやき町立三根東小学校
文責 校長 馬場崎 壮彦

【学校教育目標】

夢や希望を持ち、自ら学び、心豊かに、たくましく 生きる児童の育成
「夢にチャレンジ東っ子」のキャッチフレーズのもと、子どもたちのよさや可能性を見つけ伸ばし、子どもたちが夢や目標の実現に向かって一歩一歩踏み出すための力（生きる力）を育てていきます。

入学・進級から2か月以上が過ぎました。子どもたちも新しい環境に少しずつ慣れてきたことと思います。これからは学習活動も一層充実させ、三根東小学校の児童としての自覚と誇りをもって、大きく成長することを願っています。6月22日(土)はフリー参観日(みやき町教育の日)です。子どもたちの元気いっぱいの活動をふるって御参観ください。

PTA総会への御参加ありがとうございました。

先月18日(土)の授業参観及びPTA総会への御参加ありがとうございました。今後ともPTA活動には保護者様の御理解と御協力をよろしくお願い致します。

以下は、PTA総会で私が話した内容の要約版です。



子どもたちの健やかな成長のためには、学校、家庭、地域がよりよく連携・協働していくことは言うまでもありません。PTA活動については、子どもたちの健やかな成長を支援する活動として、その役割は大きいと私は思っています。また、これまで受け継がれてきた三根東小のPTA活動を充実させ、次世代の保護者さん方へそのタスキを渡していただくことを願っています。

本校の今年度の学校教育目標は、「夢や希望を持ち、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成」です。「夢にチャレンジ東っ子」のキャッチフレーズのもと、子どもたちのよさや可能性を見つけ伸ばし、子どもたちが夢や目標の実現に向かって一歩一歩踏み出すための力を育ててまいります。

保護者の方々にぜひ心にとめていただきたいことがあります。ネットワークを使ったゲームやSNSの利用についてです。電子通信機器の急速な発達に伴って、ゲームやSNSなどの長時間使用による生活習慣の乱れや、個人情報掲載、他人への誹謗中傷によるネットトラブルなど、様々な弊害が生じています。子どもたちの健全な成長のために、学校と保護者が協力して、より良い環境づくりや指導に取り組む必要があると考えており、家庭でも、「使用時間を決め、終了時刻を相手に伝える」「個人情報を絶対に載せない」「危険なサイトを開かない、フィルタをかける」などの取組をお願いしているところです。インターネットの情報は必ずしも正しいものばかりではなく、使う側の正しい認識が必要です。学校でも情報モラルの学習や道徳教育の充実を図り、継続的に指導してまいります。保護者としても子どもへの適切な対応をぜひお願いします。

6月22日(土)のフリー参観日(みやき町教育の日)では、PTA家庭教育講座として、5、6年生と保護者を対象に情報モラルについての講演会を予定しています。保護者の皆様方もぜひ御参加ください。

また、学校では、子どもたちの教育環境を整え、教育効果を一層発揮していくために、教職員の働き方を含め、様々な取組を進めてまいります。

これからも、学校、家庭、地域が手を携えて、三根東小の子どもたちを育ててまいりましょう。

宿泊学習(5年生)を行いました。

5年生は、5月23、24日に、水と緑の自然豊かな北山の地で一泊二日の宿泊学習を行いました。北山湖周辺のウォークラリーや野外炊飯などの様々な活動を通して、友情の絆を強く結ぶことができました。北山での素晴らしい経験をこれからの学校生活で生かしていくことでしょう。大いに期待しています。



プール開きをしました。水泳指導のスタートです。

5月28日(火)はプール開きを行いました。これからプールでの学習を始めるに当たって、「きちんと決まりを守ること」、「昨年より長い距離を泳げるようになるなど、自分の目標を立てて頑張ること」で、プールでの学習を安全に楽しく進めていってほしいと思います。



不審者対応の避難訓練を行いました。

全国的なニュースとなった痛ましい事件が起こり、県内でも不審者からの声かけ事案が報告されています。子どもたちには、登下校や地域等での安全な過ごし方や不審者対応について指導を行っているところです。

6月5日(水)は、学校に不審者が侵入したという想定で、地域の防犯アドバイザーの方を講師に迎えて避難訓練を行いました。訓練では、職員が不審者を取り押さえた後、全児童が体育館に避難しました。また、全校児童対象に防犯アドバイザーの方から不審者への対応などについての講話を行いました。知らない人から声をかけられた時、「相手が良い人か悪い人か分からないので、近くの人に助けを求めること」や、外出時も「いつでも防犯ブザーを鳴らせるようにしておくこと」等気を付けてほしいことについて、「いか・の・お・す・し」でわかりやすく話していただきました。



交通安全子供自転車大会に参加しました。

6月8日(土)は、交通安全子供自転車鳥栖三養基地区大会が鳥栖市民体育館で行われ、本校からも5年生2名(井樋さん、大石さん)と6年生2名(江島さん、島さん)の4人が、三根東小学校の代表として参加しました。

短期間での練習でしたが、朝は学科試験の問題に、昼休みは地区の交通指導員の方に実技指導をしていただき、熱心に取り組みました。

残念ながら県大会へは進めませんでしたが、自転車の安全な乗り方について、しっかりと学ぶことができました。また、粘り強く練習に取り組む姿勢はとても立派でした。



鳥栖市 小学生が自転車の運転技術や交通安全の知識を競う第53回交通安全子供自転車鳥栖三養基地区大会が8日、鳥栖市の市民体育館であった。優勝した鳥栖小と準優勝の若葉小(鳥栖市)が県大会に出場する。個人の部は鳥栖小6年の鳥栖市、三養基郡内の六つの小学校から4人一組の6チームが出場した。学科テストの後、狭いコースを時間をかけて通過する「遅乗り」やピンを倒さないように走る「ジグザグ走行」など、技術を競った。三根東小5年の井樋斗君は「2週間ほど前から練習してきた。遅乗りはうまくできた」と話した。県大会は22日に佐賀市で開催される。昨年まで鳥栖小が3連覇している。この他の主な成績は次の通り。(敬称略)

【団体】③北茂安小 ④内田理那(若葉小) 【学科満点賞】佐藤大、山岡小風美、古賀優来、宮原誠文(鳥栖小) 内田理那、井上颯(若葉小)

自転車技術 小学生競う
学科や「遅乗り」に挑戦

ジグザグ走行に挑む児童＝鳥栖市民体育館

6月11日の佐賀新聞に掲載されました。